

平成30年度事業計画

※ この事業計画は、「一般社団法人北海道介護福祉士会 定款」に従って作成したものである。

(1) 介護福祉を通して、社会福祉の増進に資する事業

①札幌市介護保険・障害者自立支援関係

- ・介護認定審査会への審査委員の派遣
- ・障害支援区分認定等審査会への審査委員の派遣

②北見市介護保険関係

- ・介護認定審査会への審査委員の派遣

③北海道「次世代の担い手育成推進事業」

- ・福祉教育アドバイザー

(2) 介護福祉・障がい福祉及び保健に関する講演会等の啓発事業

①「介護の日」普及事業

一般市民等を対象として「福祉・介護」のイメージアップを図るために「介護の日」にイベント・講習会等を実施する。

日 時：平成30年11月11日（日） 午後からの予定

場 所：未定（札幌市内）

内 容：「私のところの介護人材育成×ロボット」

定 員：50名

②「福祉四団体主催」福祉関係の普及事業

ーソーシャルワーカーデー

ソーシャルワーカーデーの日に福祉・介護の普及、イメージアップを図るための一般市民向けの講習会等を開催します。

日 時：平成30年7月16日（月） 予定

場 所：

内 容：

ー「四団体実践交流会」

社会福祉士・精神保健福祉士・医療 SW・介護福祉士の四団体が集まり、資質向上に関する研修会等の開催をします。

日 時 平成30年 月 日（ ）

場 所

内 容

(3) 介護福祉・障がい福祉に関する業務に従事する為の資格取得事業

①介護福祉士国家資格受験対策

i 全国一斉模擬試験の実施

平成30年12月か、平成31年1月の予定 会場は、実施地区の設定による

(4) 福祉・保健・医療その他関係団体との連携及び情報交換に関する事業

①公益社団法人日本介護福祉士会 北海道・東北ブロック研修会

日時：平成30年9月21日（金）、22日（土）

主催支部：青森県支部

場所：ねぶたの家ワ・ラッセ

（青森市安方 1-1-1 青森市文化観光交流施設 公益社団法人 青森観光コンベンション協会）

②公益社団法人日本介護福祉士会

北海道・東北ブロック「タウンミーティング」「リーダー研修」

i 日時：平成30年 7月29日（日）

主催支部：秋田県支部

場所：秋田拠点センターALVE 4階

（秋田県秋田市東通仲町4番1号）

ii 日時：平成30年 月 日（ ）未定

主催支部：

③ 公益社団法人日本介護福祉士会

第3回 全国大会・日本介護学会・学術集会同時開催

日時：平成30年11月2日（金）、3日（土）

主催県：熊本県支部

(5) 介護福祉士の資質向上に関する研修会等の開催に関する事業

①生涯研修

i 介護福祉士基本研修

介護福祉士資格取得2年以内の介護職員を対象に全4日間で実施。

日時：平成30年 9月 1日（土）、2日（日）、
9月29日（土）、30日（日） 4日間

場所：かでの2・7 920会議室

定員：30名

ii ファーストステップ研修

日時：平成30年 7月 7日（土）～12月1日（土） 計15日間

場所：かでの2・7

基礎的な業務に習熟した介護職員を対象として、的確な判断、対人理解に基づき、尊厳を支えるケアが実践でき、小規模チームのリーダーや初任者等の指導係として任用することを期待できるレベルの視点や技術を有する職員を養成すること等を目的とする。

定員：20名

ファーストステップ研修特別公開講座

日時：平成30年 7月 7日（土）9:00～17:00

場所：かでの2・7

内容：「利用者の全人性・尊厳の実践的理解と展開」

講師：公益社団法人日本介護福祉士会 会長 石本 淳也 氏

定員：50名

注意：ファーストステップ研修受講者以外はファーストステップ研修の単位にはなりません。

②専門研修

i 第一回研修会

演題「災害ボランティア基礎研修」

日時：平成30年 5月12日（土）（平成30年度総会後）

場所：北海道立道民活動センタービル かでる2・7 10階 1070会議室

講師：公益社団法人日本介護福祉士会 事務局次長 松下 能万 氏

ii 専門研修 I

介護福祉士の資質向上に関する研修をその時の話題性のあるものや、介護福祉士が強く興味のあるものを選定して研修する。

日 時：平成30年 月 日（ ）秋頃

場 所：かでる2・7 予定

内 容：「アンガーマネジメントから学ぶ ～怒りの原因、問題はなんなんだろう？」

講 師：未定

定 員：60名

iii 専門研修 II 「北海道認知症介護基礎研修」

趣旨：これからの我が国は更なる高齢化の進展に伴い、認知症の人はさらに増加することが見込まれ 2025（平成37）年 約700万人（約5人に1人）なる。認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）において、認知症の人を単に支えられる側と考えるのではなく、認知症の人が認知症とともによりよく生きていくことができるような環境整備が必要とされており、その必要性に一つに介護の専門職である介護福祉士は、認知症介護の専門職であることが望まれている。認知症介護に携わる介護福祉士が、基礎的な知識・技術とそれを実践する際の考え方を習得して、チームケアに参画できるよう、職能団体である介護福祉士会が本研修を行う意味は大きいと考える。

日時：平成30年8月以降 1日研修（9:00～16:00）

場所：札幌、十勝、釧根、網走の内2か所（予定）

定員：40名～60名

日本認知症ケア学会北海道地域部会及び北海道認知症ケア研究会共催研修について

- ・会場は、認知症ケア学会発行の研修要綱及び、「しおん」に掲載予定
- この研修は、「介護福祉士会、生涯研修ポイント」と、「認知症ケア学会のポイント」が付与されます。手続きについては、研修参加費お支払いの際に「領収書」を発行して頂き、「生涯研修手帳」、「返信用切手」、ご自分の住所・氏名を宛名として記載した「封筒」、4点を入れて、事務局に送付して下さい。
- ・この研修の受講料については、介護福祉士会会員の場合、一般と同じです。

iv 介護職種の技能実習指導員講習会（新） 国の動向によります

平成29年度より開始された「外国人技能実習制度」於ける指導員養成をします。

日時：①平成30年 月 日（土）、 日（日）、 日（土）、 日（日）

②平成30年 月 日（土）、 日（日）、 日（土）、 日（日）

場所：1回目：

2回目：

(6) 介護福祉士の教育機関に協力し、教育の向上に資する事業

①介護福祉士実習指導者講習会

日時：①平成30年 9月 8日（土）、 9日（日）、 22日（土）、 23日（日）

②平成30年10月 6日（土）、 7日（日）、 20日（土）、 21日（日）

③平成30年11月17日（土）、 18日（日）、 12月1日（土）、 2日（日）

場所：1回目：札幌（学校法人西野学園）

2回目：北見（オホーツク社会福祉専門学校）

3回目：札幌（学校法人西野学園）

②実習指導者フォローアップ研修会

日時：平成30年12月 1日（土）

場所：札幌（学校法人西野学園）

定員： 名

(7) 介護福祉士の社会的地位向上に関する事業

①他の関連団体との連携

- ・公益社団法人北海道社会福祉士会・一般社団法人北海道精神保健福祉士協会
- ・一般社団法人北海道医療ソーシャルワーカー協会
- ・社会福祉法人北海道社会福祉協議会・一般社団法人北海道医師会
- ・北海道介護福祉士養成施設協会他

・北海道グループホーム協会理事：野口（平成30年度から）

・北海道高齢者虐待防止推進委員会委員：福森（平成29年度から2年間）

・北海道福祉人材センター運営委員：渡邊（平成29年度から2年間）

・医療と介護の連携の推進に向けた意見交換会：野口

・苦情対応・処理委員（一般社団法人北海道精神保健福祉士会）

：野口（平成29年から2年間）

・北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会

：青山（平成30年度から2年間）

・北海道福祉サービス運営適正化委員会選考委員

：羽山（平成30年度から2年間）

・北海道介護実習・普及センター運営委員：羽山（平成30年度から2年間）

・北海道介護人材確保対策推進協議会（年2回程）：羽山（任期はありません）

・北海道介護労働懇談会（年2回程）：羽山（任期はありません）

(8) 前各号に掲げるもののほか当法人の目的を達成するために必要な事業

①諸会議の実施

i 通常総会 日時：平成30年 5月12日（土）

場所：北海道立道民活動センタービル

かでのる2・7 10階 1070会議室

- ii 正副会長会 年間4回
- iii 理事会 年間4回
- iv 各種委員会
総務委員会 年間4回
(講師養成研修企画・災害対策・倫理・広報・規程)
研修委員会 年間4回
(介護の日・福祉四団体関係・中高生向け授業・介護福祉士基本研修
・ファーストステップ研修・第一回研修・専門研修Ⅰ
・専門研修Ⅱ(北海道認知症介護基礎研修)
・実習指導者フォローアップ研修・介護福祉士実習指導者講習会
・外国人技能実習指導者養成研修・災害ボランティア育成事業)
- v 選挙管理委員会
- vi 支部懇談会

②北海道介護福祉士会広報「しおん」の発行

年間4回発行

③北海道介護福祉士会「ホームページ」の運営

④公益社団法人日本介護福祉士会 代議員

平成29年度・平成30年度の代議員については、以下の通りです。

代議員名 稲谷丈広氏・太田和伸氏・沖崎真悠氏・野口恵子氏・羽山政弘(50音順)